

校長会との懇談会を終えて

2月8日、瀬教労は校長会との懇談会を行いました。回答と懇談内容をお読みください。

1. だれもが健康で、働きやすい職場づくりに向けて

(1) 時間外勤務の割り振りについては、校長の責任で個人別の「勤務時間割振り変更簿」を作成し、個人の希望する日に割り振りがとりやすくするように改善すること。

(回答) 適切に対応する。とりわけ勤務については適切な管理に努める。

【懇談中の発言】

・勤務時間割振り変更簿↓割り振った記録(メモ等)を残していくことは大切なこと。割振り対象は校長が命じたものや緊急対応のもの。今年度校長会で確認。

・諸会議の終了は16:15までに配慮している。

・割振りの全職員通知↓黒板、C4th等

・22時を超えての勤務↓管理職で対応している。

・留守番電話の設置↓校長会も市に働きかけている。

・インターバル制度↓分かります。

・部活について↓週5日、土日どちらか1日と平日1日休み、夏休みは3日間程度。

・11月から朝練廃止とした。

・しかし、まだ80時間を超える人がいるのでしつかり見ていく。

2. 子どもが輝く学校づくりに向けて

(1) 研修については、押し付けではなく、自主的な研修を尊重すること。

(回答) 適切に対応する。

【懇談中の発言】

・中学校の職場体験活動↓基本的に市内の事業所で実施。きまりはない。希望があつて尾張旭や長久手もたまにある。今は商工会議所がコーディネートとして行っている。ある学校では自衛隊体験については内容について議論している。

・小3・4年生の「基礎学力習得調査」↓有効な手段である学校ではC.R.Tをやめた。作成の先生・現場の先生・子どもの負担にならないよう求めている。

3. 教職員と児童・生徒の安全と健康について

(1) 療養休暇に関する以下の内容を職員に周知すること。

(回答) 健康障害防止に努める。

【懇談中の発言】

・音楽室のエアコン設置は必要である。

・総括安全衛生委員会の周知↓回覧、C4th等での周知

・BC判定の勤務軽減↓本人の意向も大切にしている。

・判定に対する認識不足も現場の中にはある。

・ストレスチェックに対する瀬戸の取り組みは他地域から評価を得ていることを組合から校長会に伝えた。

4. 教職員の福利厚生について

(1) 以下の点について市教委へ要請すること。

(回答) 必要に応じて働きかける。

5. 人事に関して

(1) 希望と納得の原則に基づく、血の通った民主的人事の慣行を確立するために以下の点について留意すること。

(回答) 状況に応じて対応する。

6. その他

(1) 以下の点について市教委へ要請すること。

(回答) 個々について必要に応じて働きかける。

【懇談中の発言】

・小中一貫校・一貫教育についての意見交換をした。

・星の休憩の取り方について意見交換をした。

以上

※要請項目の詳細は、HPをご覧ください。



教育長辞任に関する瀬戸市長の回答

瀬教労は教育長の辞任に関して要請書を出しました。市長回答が届きましたのでお知らせします。

1. どうして辞職になったのですか。辞職に至る事実経過を明らかにしてください。

【回答】平成30年12月19日に、教育長から一身上の都合により、市長に対して辞職願が提出され、12月25日の瀬戸市教育委員会の臨時会で同意を得て、12月31日をもって辞職しております。

2. 問題点は何ですか。教育委員会の見解を明らかにしてください。

【回答】教育長の行為が、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に抵触したと考えております。

3. 教職員にどのような周知をしますか。教訓と再発防止策について具体的に示してください。

【回答】平成31年1月8日の瀬戸市校長会におきまして、個人情報保護の適正管理等についての注意喚起を行いました。

4. 早急に教育長を決め、公表してください。

【回答】要請として承りました。



「私学の労働現場と変形労働時間制の問題点」講演

日時…2月23日 午後一時
場所…労働会館
内容…講演(13:15~14:50)
「私学の労働現場と変形労働時間制の問題点」

永島民男さん
(全国私教連中央執行委員長)

変形労働時間制の導入によって、学校現場に何がもたらされるのか?既に導入されている私立学校の現状を学習し、今後の運動を展望します。

分散会(15:10~17:00)
「教職員の働き方を考える変形労働時間と「多忙化解消プラン」の行方」

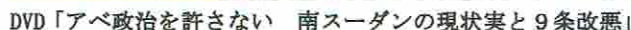
永島さんの講演を受け、変形労働時間制や県「多忙化解消プラン」についての討論・交流を行い、問題に対する認識を深めます。

会場図

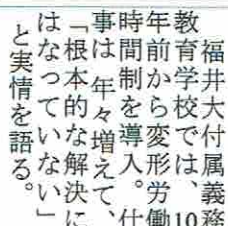
熱田区沢下町9-7
052-883-6974



2019.1.27



外交上のトラブルは、とにかく話し合いでいかな
ばと思います。そして、私たちの税金を使っのイ
ージスアショア等の高額の軍備力も憲法違反だと思
います。消費税UPも結局は軍事費だけUPの方に使
われるというのが本質だと思います。(NK)



■変形労働時間制の導入を可能にすべき

現場の実態を全く無視

毎朝6時に出勤し学校退
出は午後7時過ぎ。児童が
下校するまでトイレ以外の
休憩時間はない。運動会な
ど大きな行事がある繁忙期
は、月百時間を超え、栄養
ドリンクが欠かせない。

現場の声

現場の声

教員を増やさないと、授業の質が低下するのではないか。

子ども達が登校する前の静か時間を授業の準備などに充てる。一、二時間目にテストをし、休み時間に授業を返すなどの仕事を持ち越さない工夫もするが「子どもたちとの触れ合いが減る」とジレンマを抱える。

上の資料は、愛知県教委財務施設課より入手した部活手当（H28）の一覧です。総額は、24,148,750円です。80時間を超える在校時間の人数（H27とH30の4月分）では若干人数が減ってきていますが、約200人が過労死ラインで働いている現実があります。働き方・労働条件の改善をはかり、子どもも教職員も輝く教育現場にしていきたいです。

1. 教育長が開示請求の内容を第三者に漏らす、辞職に至ったと聞いている。開示請求にかかわって教育長が辞職に至る経過を教育委員会、関係した人の行動をもとに時系列で明らかにしてください。
2. 法律のどの部分に抵触するのでしょうか。辞職となった根拠を明らかにしてください。
3. 注意喚起を行ったとありますが、具体的に各職場でどのように周知されましたか。
4. 瀬戸市の進めるキャリア教育

で、一企業との折衝を教育長自ら
がトップセールスとして動いてい
たことが多くの疑念を招いていま
す。

視察先が「上海」になったこと、
協力企業が「河村電器」、M議員と
の関連など、「河村電器ありき」と
の見方もあります。どのようにお
考えですか。

5. 近年の瀬戸市の教育行政がト
ップダウンで、市民への説明責任
が十分なされているとはいえない
と思われますがどのようにお考え
ですか。児童生徒・保護者・住民
の声を吸い上げ行政に生かす市長
の「聞く耳第一主義」の基本理念
から大きく逸脱していると考えま
す。

※2月8日、市長に提出しました。